



消防三重 第50号
発行 令和8年4月



令和7年度 三重県青年・女性消防団員研修会及び交流会の開催

10月5日(日) 県内の青年・女性団員を中心とした研修会及び交流会を、津市のプラザ洞津にて開催いたしました。昨年に引き続き、県内の学生団員の参加もありました。

午前の研修会は、元四日市市消防本部消防長で坂倉防災研究所代表 坂倉 啓史氏を講師にお招きし「消防団員のための防災研修〜地域防災の中核として〜」をテーマに、令和7年9月の四日市市の大雨災害や静岡県牧之原市の竜巻被害等近年多発する大規模災害の話 exchanges、消防団の必要性など講演いただきました。

ブルに分かれて意見を交換し、各テーブルの意見を発表しました。

参加者 145名(内女性消防団員74名、学生団員23名)



講演会



交流会



交流会

第26回 全国女性消防操法大会

10月28日(火) 神奈川県横浜市の横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて、第26回全国女性消防操法大会が行われました。三重県の代表として出場した津市女性消防隊は、「やるるときはやる」の精神で厳しい訓練を積み重ね、みごとにその成果を発揮し、「優秀賞」の成績を収められました。

【出場隊員】

隊長	櫻川 政子
指揮者	田中 祈希
1番員	石田 翔子
2番員	坂本 和日菜
3番員	星合 萌衣
4番員	池田 由紀
補助員	加藤 春美

成績順位

順位	都道府県	消防団名	審査総合得点
優勝	千葉県	柏市女性消防隊	90.0
準優勝	福岡県	筑後市女性消防隊	90.0
準優勝	東京都	八王子市消防団女性消防隊	89.0



三重県消防殉職者慰霊祭

令和7年度

三重県消防殉職者慰霊祭は10月30日(木)に三重県消防学校慰霊碑前で、ご来賓、ご遺族、消防団長、消防長等約150名ご参列のもと執り行われました。



三重県消防協会長式辞



知事追悼のこぼ

その後、参列者の献花が行われ、御霊の静かなるご冥福をお祈りいたしました。最後に遺族代表の川島様より「遺族代表のこぼ」をいただきます式典は終了しました。

第30回 全国女性消防団員活性化長崎大会

11月13日(木)「来んねー平和の街へ

島々へ」未来へ、長崎でつながる女性消防団」をテーマに長崎市の出島メッセ長崎で、第30回全国女性消防団員活性化長崎大会が開催されました。
三重県参加者 61名(9団、3支会)
PR展示出店団 3団(桑名市消防団、伊勢市消防団、伊賀市消防団)

【活動事例発表】

- 青森県五所川原市消防団
「命をつなぐ…おらほの消防団」
- 岩手県北上市消防団
「交付車両を活用した消防団活性化計画〜それゆけ！北上さくら隊とクローちゃん〜」
- 広島県内の消防団
「シン・スキル×女性消防団員」
- 愛媛県四国中央市消防団
「未来につながる消防団活動」
- 長崎県長崎市消防団
「今後の女性消防団の活動について」

【記念講演】

講師 株式会社A and Live
代表取締役 高田 明氏
演題 「夢持ち続け日々精進」

【防火防災啓発劇】

北海道江別市消防団
「幼児からの防災教育 くおはしも〜」

鹿児島県鹿児島市消防団

「ぼくはヒーローになる」

【パネルディスカッション】

- コーディネーター
(公財)日本消防協会会長 秋本 敏文氏
パネリスト
青森県五所川原市消防団 齊藤 日出氏
岩手県北上市消防団 谷村 歩氏
広島県広島市佐伯消防団 城 妙子氏
愛媛県四国中央市消防団 久門 美紀子氏
長崎県長崎市消防団 金山 千尋氏



【PR展示コーナー】
桑名市消防団、伊勢市消防団、伊賀市消防団がPR展示コーナーに出展しました。

消防団員入団促進キャンペーン

2月を消防団員入団促進キャンペーン期間と定め、県と市町と連携し、次の取組みにより広く県民に対し、消防団員募集と消防団への理解を呼びかけました。

駅貼りポスター

2月2日(月)から2月15日(日)にかけて、近鉄主要駅16箇所の駅舎内に消防庁作成の消防団PRポスターを掲示しました。

＊掲示駅

桑名、近鉄富田、近鉄四日市、平田町、白子、江戸橋、津、津新町、久居、伊勢中川、松阪、宇治山田、鳥羽、鶴方、名張、伊賀神戸



近鉄四日市駅



津駅

三重県立図書館で消防団PR

2月3日(火)～2月27日(金)

三重県総合文化センター内の三重県立図書館で、県内の消防団を幅広く知っていただきたく、消防団の現状を紹介するポスターや、三重県内で展開されている消防団応援の店の紹介等のポスターを作成して来館者へ消防団を紹介いたしました。



リーフレット、付箋、ウェットティッシュ

消防団紹介【四日市市消防団】

「防災教室」での女性団員の活躍について

四日市市では、災害に強いまちづくりの一環として、市民を対象に防火・防災教育を広く実施し、防火・防災意識の向上を図っています。これにより、各種災害に強い「人」と「まち」の形成を推進しています。

その取り組みの一つとして、中学1年生を対象に「防災教室」を開催しています。この防災教室では、さまざまな防災カリキュラムが組み立てられており、その中の応急手当の指導を女性消防団員「サルビア分団」が担当しています。生徒全員が体験できるように心肺蘇生トレーニングキット「あっぱくんライト」を使用し、実践的な指導を行い、災害時に役立つ知識や技術を伝えています。

この応急手当の指導は、生徒や学校関係者から大きな反響があり、「非常に有意義だった」との好評をいただいています。

実際に受講した中学生から、学校外で倒れている方に遭遇した時、「授業で応急手当を学んでいたの自信を持って声をかけて対応できた。」という体験談もありました。応急手当を学ぶこ



とで、一人でも多くの生徒が「いざというときに自分も役立てる」という自信を持つきっかけとなり、災害時の対応力向上に向けて活動を続けていきたいと考えています。

そのため、指導を担当するサルビア分団は、年間で管内中学校26校、約2,800名の生徒を対象に活動しており、日々技術の向上に努めている結果、指導方法にも年々熟練度が増しており、より分かりやすく実践的な指導が可能となっています。

さらに、以前は現場の消防職員が応急手当の指導を担っていましたが、消防団員が活動に参加することで、職員の負担軽減にもつながっており、組織全体の効率化にも寄与しています。

今後の課題としては、応急手当の実施内容をさらに充実させ、より中学生にとって実践的かつ分かりやすい内容にすること、また消防団員のスキルアップのため、定期的な研修や技術向上の機会を設けていきたいと思っております。



第77回三重県消防大会

3月15日(日)津市白山総合文化センターしらさぎホールにて、第77回三重県消防大会が開催されました。

第1部講演

大船渡地区消防組合大船渡消防署 警防担当主幹兼救急救助担当主幹 消防司令 石橋 良氏を講師に迎え、「令和7年大船渡市大規模林野火災の発生と対応〜東日本大震災からの教訓と消防団活動〜」をテーマに、令和7年2月に発生した大規模林野火災での経験をもちに講演をいただきました。



第2部表彰式典

第2部は三重県危機管理統括監をはじめ、多数のご来賓出席のもと表彰式典を執り行いました。

表彰

- ・三重県知事表彰
- ・消防功労賞
- ・消防功績章
- ・消防精勤章
- 感謝状(消防団協力事業所)

披露

- ・内閣総理大臣表彰
- ・総務大臣表彰
- ・消防庁長官表彰
- ・日本消防協会会長表彰



消防功労賞受賞の葛山団長

令和七年度受賞に輝く人々

三重県知事表彰

消防功労賞
あなたは広く消防および防災活動に尽力されその功労はまことに顕著であります
ここに三重県消防表彰規則により表彰します
令和八年三月十五日
三重県知事 一見 勝之

- 消防功績章
- 津市消防本部 消防正監 中川 達也
 - 孤野町消防本部 消防司令長 瀧見 浩志
 - 松阪市消防団 元 団長 山川 良樹
 - 鳥羽市消防団 元 団長 押田 幸隆
 - 朝日町消防団 団長 葛山 博之

消防功績章
あなたは消防の使命達成に尽力されその功績はまことに顕著であります
ここに三重県消防表彰規則により表彰します
令和八年三月十五日
三重県知事 一見 勝之

- 津市消防本部 消防監 小倉 裕史
- 津市消防本部 消防監 山口 敬正
- 津市消防本部 消防司令長 内山 雅治
- 四日市市消防本部 消防監 後藤 明彦
- 四日市市消防本部 消防司令長 阿部 義浩
- 四日市市消防本部 消防司令長 片岡 洋将
- 伊勢市消防本部 消防司令長 長田 晃宏
- 伊勢市消防本部 消防司令長 山本 修市
- 桑名市消防本部 消防司令長 金森 慎二
- 桑名市消防本部 消防司令長 渡辺 智巳
- 鈴鹿市消防本部 消防監 佐野 靖彦
- 鈴鹿市消防本部 消防監 橋本 靖彦
- 名張市消防本部 消防司令長 窪田 義秀
- 名張市消防本部 消防司令長 中野 善裕
- 名張市消防本部 消防司令長 宮阪 昇
- 亀山市消防本部 消防司令 草川 隆
- 熊野市消防本部 消防司令 宇城 素至
- 伊賀市消防本部 消防司令長 石本 陽洋
- 伊賀市消防本部 消防司令長 中森 伸一
- 伊賀市消防本部 消防司令長 三山 雅史
- 孤野町消防本部 消防司令 矢田 茂樹
- 三重紀北消防組合消防本部 消防司令長 森下 一
- 松阪地区広域消防組合消防本部 消防司令長 岡本 卓弥
- 松阪地区広域消防組合消防本部 消防司令長 川村 幸生
- 松阪地区広域消防組合消防本部 消防司令長 島 佳嗣
- 紀勢地区広域消防組合消防本部 消防司令 北村 英次
- 津市消防団 副団長 田端 勝司
- 津市消防団 副団長 野田 宗孝
- 津市消防団 副団長 安藤 昌功
- 津市消防団 副団長 安藤 嘉彦
- 津市消防団 副団長 安藤 隆彦
- 津市消防団 副団長 家崎 利夫
- 津市消防団 副団長 家田 隆彦
- 津市消防団 副団長 遠藤 守
- 津市消防団 副団長 北川 学
- 津市消防団 副団長 駒田 祐樹
- 津市消防団 副団長 鈴木 充輝
- 津市消防団 副団長 中島 尚樹
- 津市消防団 副団長 藤川 弘行
- 津市消防団 副団長 服部 俊彦
- 津市消防団 副団長 矢田 正男
- 津市消防団 副団長 竹野 義尚
- 津市消防団 副団長 森 康哲
- 津市消防団 副団長 林 歩

○消防精勤章

章記

消防精勤章
あなたは消防団員としてよく職務に
精勤し他の模範であります
ここに三重県消防表彰規則により表
彰します
令和八年三月十五日
三重県知事 一見 勝之

伊勢市消防団	副分団長	上野 真彦	伊勢市消防団	分団長	楠 光浩	伊勢市消防団	副分団長	森 晃次
伊勢市消防団	副分団長	太田 吉彦	伊勢市消防団	分団長	長野 雄祐	伊勢市消防団	分団長	中塚 優子
伊勢市消防団	副分団長	上之郷 隆幸	伊勢市消防団	分団長	野口 元弘	伊勢市消防団	分団長	濱田 好克
伊勢市消防団	副分団長	中西 栄治	伊勢市消防団	分団長	山中 弘昭	伊勢市消防団	分団長	藤本 浩司
伊勢市消防団	副分団長	西山 元康	伊勢市消防団	副分団長	朝日 保匡	伊勢市消防団	副分団長	大 中 厚志
伊勢市消防団	副分団長	東側 直基	伊勢市消防団	副分団長	井田 栄司	伊勢市消防団	副分団長	田 中 秀司
伊勢市消防団	副分団長	堀井 重宏	伊勢市消防団	副分団長	上之郷 泰	伊勢市消防団	副分団長	中 川 博行
伊勢市消防団	副分団長	中尾 隆彦	伊勢市消防団	副分団長	北井 徹	伊勢市消防団	副分団長	吉 岡 宏文
伊勢市消防団	副分団長	菜種 伸幸	伊勢市消防団	副分団長	塩地 正康	伊勢市消防団	副分団長	山 下 利夫
伊勢市消防団	副分団長	吉村 修司	伊勢市消防団	副分団長	中東 孝文	伊勢市消防団	副分団長	吉 川 和宏
伊勢市消防団	副分団長	松岡 憲和	伊勢市消防団	副分団長	中村 真也	伊勢市消防団	副分団長	新 田 章
伊勢市消防団	副分団長	水谷 年宏	伊勢市消防団	副分団長	濱田 昌康	伊勢市消防団	副分団長	山 内 位純
伊勢市消防団	副分団長	佐野 一郎	伊勢市消防団	副分団長	敷谷 高之	伊勢市消防団	副分団長	濱 口 政司
伊勢市消防団	副分団長	中島 雅彦	伊勢市消防団	副分団長	小阪 史章	伊勢市消防団	副分団長	中 村 正伸
伊勢市消防団	副分団長	奥西 俊弥	伊勢市消防団	副分団長	赤 嶋 大徳	伊勢市消防団	副分団長	仮 谷 憲司
伊勢市消防団	副分団長	東 公 子	伊勢市消防団	副分団長	西 園 直浩	伊勢市消防団	副分団長	小 鷲 秀司
伊勢市消防団	副分団長	落合 源典	伊勢市消防団	副分団長	岡 村 達也	伊勢市消防団	副分団長	松 平 匡司
伊勢市消防団	副分団長	藤原 孝久	伊勢市消防団	副分団長	岡 本 辰之	伊勢市消防団	副分団長	山 本 杉夫
伊勢市消防団	副分団長	藤原 永剛	伊勢市消防団	副分団長	中 西 由憲	伊勢市消防団	副分団長	和 田 孝生
伊勢市消防団	副分団長	山本 浩哉	伊勢市消防団	副分団長	森 田 里志	伊勢市消防団	副分団長	藤 田 裕樹
伊勢市消防団	副分団長	日繁 幸久	伊勢市消防団	副分団長	山 本 亘宏	伊勢市消防団	副分団長	古 川 和司
伊勢市消防団	副分団長	飯田 昌成	伊勢市消防団	副分団長	出 口 裕道	伊勢市消防団	副分団長	中 野 裕司
伊勢市消防団	副分団長	岡田 文孝	伊勢市消防団	副分団長	中 村 輝彦	伊勢市消防団	副分団長	井 上 茂広
伊勢市消防団	副分団長	山下 伊織	伊勢市消防団	副分団長	政 木 勇樹	伊勢市消防団	副分団長	奥 村 真也
伊勢市消防団	副分団長	川 勝治	伊勢市消防団	副分団長	城 代 征俊	伊勢市消防団	副分団長	北 岡 真一
伊勢市消防団	副分団長	藤岡 英明	伊勢市消防団	副分団長	中 上 雅人	伊勢市消防団	副分団長	山 本 史徳
伊勢市消防団	副分団長	山 善秀	伊勢市消防団	副分団長	吉 川 良春	伊勢市消防団	副分団長	居 附 史徳
伊勢市消防団	副分団長	三 林 康幸	伊勢市消防団	副分団長	伊 賀 市 消防団	伊賀市消防団	副分団長	佐 治 弘美
伊勢市消防団	副分団長	岡井 一代	伊賀市消防団	副分団長	岩 崎 康仁	伊賀市消防団	副分団長	十 代 政道
伊賀市消防団	副分団長	小林 祐一	伊賀市消防団	副分団長	平 野 智也	伊賀市消防団	副分団長	富 田 隆一
伊賀市消防団	副分団長	中瀬 裕子	伊賀市消防団	副分団長	鈴 木 宏紀	伊賀市消防団	副分団長	伊 賀 市 消防団
伊賀市消防団	副分団長	根 門 悟史	伊賀市消防団	副分団長	浜 口 哲史	伊賀市消防団	副分団長	木 曾 伸 町 消防団
伊賀市消防団	副分団長	堀内 栄作	伊賀市消防団	副分団長	江 島 幸一	伊賀市消防団	副分団長	木 曾 伸 町 消防団
伊賀市消防団	副分団長	中村 好富	伊賀市消防団	副分団長	米 村 成司	伊賀市消防団	副分団長	木 曾 伸 町 消防団
伊賀市消防団	副分団長	堀内 栄作	伊賀市消防団	副分団長	朝 野 倫史	伊賀市消防団	副分団長	東 員 町 消防団
伊賀市消防団	副分団長	松永 英嗣	伊賀市消防団	副分団長	中 川 裕史	伊賀市消防団	副分団長	東 員 町 消防団
伊賀市消防団	副分団長	大矢 純三	伊賀市消防団	副分団長	斧 出 拓也	伊賀市消防団	副分団長	東 員 町 消防団
伊賀市消防団	副分団長	高橋 一馬	伊賀市消防団	副分団長	中 川 裕史	伊賀市消防団	副分団長	東 員 町 消防団

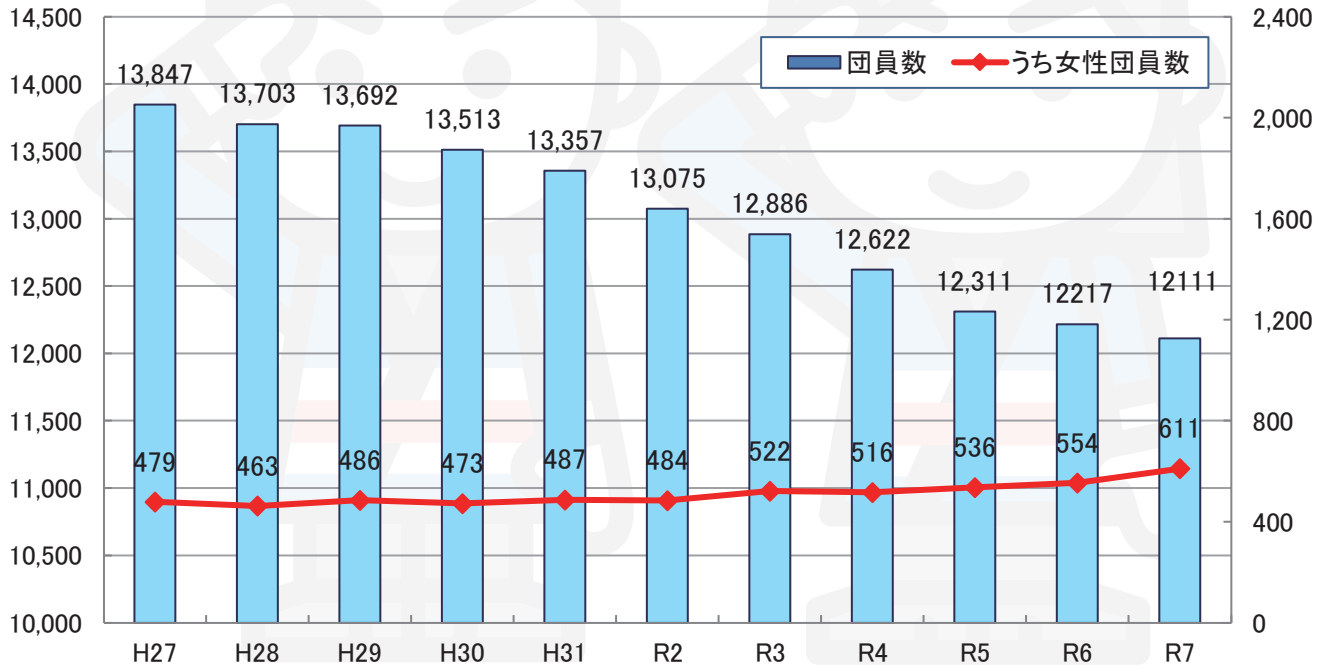
消防団員数

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
団員数	13,847	13,703	13,692	13,513	13,357	13,075	12,886	12,622	12,311	12,217	12,111
うち女性団員数	479	463	486	473	487	484	522	516	536	554	611

消防団員数(人)

消防団員数の推移(4月1日現在)

うち女性消防団員数(人)



消防人の 火災共済

風水雪害等共済金
補償倍率UP
300倍から**750倍**へ

地震等
災害見舞金
もあります!

ひまわりしているが
ひのよしん

自分も安心 仲間も安心
みんなで加入

消防団員・消防職員ならどなたでも加入できます

B型)火災共済
消防団員毎にみんなで加入!
掛金は、5口500円から5口毎、
25口2,500円まで選択できます

C型)火災共済
くらしの安心 個人で加入
掛金は、1口100円から
最高200口20,000円まで加入できます

焼損率56%以上で全焼扱い!

掛金25口、 2,500円の場合	火災共済金 375万円のお支払い(56%以上の焼損)	1500倍補償
	風水雪害等共済金 約187万円のお支払い(70%以上の焼損)	750倍補償

生活協同組合 全日本消防人共済会

